

カザネシュティ村「子どもデイケアセンター」に対する支援（2017年度報告）

モルドバでは、人口の凡そ3分の1が出稼ぎのため長期に亘り国外に出て行ってしまおうと言われていています。家に残された子供たちは思春期を孤独なうちに過ごさねばなりません。モルドバジャパンは発足の当初よりこうしたモルドバの子供たちの生活・教育環境向上への協力の一環として、カザネシュティ村の学童保育施設「子どもデイケアセンター」への支援を実施しています。センターは同地の小学校内に置かれていますが、全校生徒の中から特に家庭が貧しい子どもや、両親がともに国外に出稼ぎに行っている子供たち凡そ30名を対象に、放課後に宿題、給食の世話をしています。

同センターに対する2017年支援事業として以下の活動を行いました。

1. 子どもデイケアセンター視察

子どもデイケアセンターの先生や子ども達を激励すると共に、センター活動への理解者を一人でも多く得るため、川村理事（モルドバ在住）が日本から来訪の当法人関係者と共にセンターを訪問、子供達の生活や学習を視察し併せて同センター運営責任者であるライサ・ブラドゥツァーヌ氏（モルドバ日本文化文明協会理事長）や同村小学校長等との懇談・意見交換を行いました。

5月4日；モルドバジャパン理事 川村容子（単独）

6月10日；早稲田大学西出宏之教授

8月27日；学習院女子大学中島崇文教授、同大学学生（9名）、モルドバジャパン広報担当 柴崎パメラさん（獨協大学学生）

10月9日；モルドバジャパン千葉支部川口光博代表、林美貴氏、菊池直紀氏

3月31日；モルドバジャパン理事 川村容子（単独）

2. センター運営費支援

10月7日、川村理事が同時期モルドバ訪問中の川口千葉支部代表及び林美貴氏と共に、センター運営責任者であるライサ・ブラドゥツァーヌ氏モルドバ日本文化文明協会事務所（住所Str. Vlaicu Pîrcalab 45, Birou 301）を往訪。子どもデイケアセンター運営実績及び今後の予定等について意見交換を行うと共に、モルドバジャパン2017年度支援金として\$3,300を同氏に贈りました。

同センター2017年運営費総額見込みは凡そ\$7,000。モルドバジャパンの支援額\$3,300はその47%に相当します。これらの運営費は給食費、光熱費、現地運営関係者給与（ボランティア相当額）、文房具等学習資材、新年等の子どもたちへの贈り物、運営責任者 交通費、運営関連予備費に充てられます。

3. センターの子どもたちに”遠足”をプレゼント

カザネシュティ村から出る機会の少ないセンターの子どもたちにとって、外の世界に触れることは大きな楽しみです。

10月15日、モルドバジャパンでバスを貸し切り、キシノウへの日帰りに遠足に子ども達（27名）および教員3名を招待しました。カザネシュティから凡そ1時間余りのバスの旅。川村理事及び千葉支部代表も同行しました。キシノウでは民族学・自然博物館、動物園、大きな湖のあるValea Morilor公園などを訪問し、子ども達は大喜びでした。

最後になりましたが、本支援事業はモルドバジャパン会員の皆様はじめ多くの方々のご支援、ご協力により継続されています。この場を借りまして重ねて御礼申し上げます。

(写真)

【5月4日（川村理事訪問）】



←センター入口でたくさん歓迎のお花をいただきました

↓給食の様子





日本語での動物の名前と鳴き声について教えました



動物の名前を日本語で言って、かるたとりをしました（白熱！）



最後に笑顔で、「ハイチーズ！」

【6月10日（早稲田大学 西出宏之教授訪問）】



子どもデイケアセンター訪問前日に、モルドバ国立大学  
化学及び化学技術学部を訪問いただきました



センター入口で歓迎



←子供たちによる学習発表会の様子

子どもたちとのお遊戯→





←西出教授が開発コンサルティングされた消しゴムで消えるペンをプレゼント

早稲田大学応援歌（振りつき）をモルドバ風にアレンジして教えていただきました「フレー、フレー、モルドバ！」→



←「フレー、フレー、モルドバ！」



←子供たちのハートをつ  
ちりつかんだ西出先生

晴れ渡った村を散策いた  
きました→



←村にホームステイいた  
きました

【8月27日（学習院女子大学 中島崇文教授、同大学学生（9名）、モルドバジ  
ャパン広報担当 柴崎パメラさん（獨協大学学生）訪問】



↑ 学習発表会の様子



← 楽しくお遊戯



←日本文化の紹介をする学習院女子大学の皆さん

紹介を真剣に聴くセンターの子どもたち↓



←動物まねゲームをする柴崎パメラさん



↑村のお祭りに遭遇



←川の水辺でお散歩





↑ 給食の時間 →



← 着付けに喜ぶ子ども





↑ 折り紙ワークショップを楽しむ子どもたち



↑ ハンカチ落としゲーム

【10月9日（モルドバジャパン千葉支部川口光博代表、林美貴氏）】



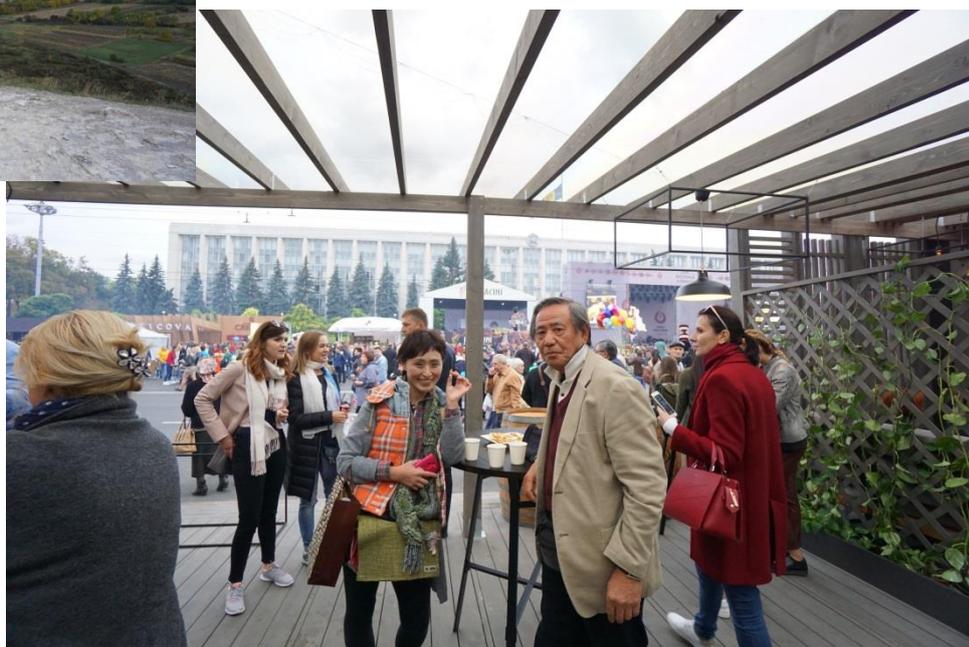
↑モルドバジャパン2017年度支援金として\$3,300をセンター運営責任者であるライサ・ブラドゥツァーナ氏（モルドバ日本文化文明協会理事長）に手渡しました。

（右から、川口氏、ブラドゥツァーナ氏、川村氏、林氏、マリア氏（モルドバ日本文化文明協会会員））



←モルドバの広大な自然を堪能しました  
（オルハイウル・ヴェキ）

ワイン祭りも堪能しました←





←子どもデイケアセンター入口でパンと塩で歓迎してくれました



↑子どもデイケアセンターのある小中学校の校長先生（最左）と（※子どもデイケアセンターは小中学校の一部の部屋を借りており、校長先生もボランティアでセンターのケアをしてくださっています）  
また、菊池氏（最右）には車（交通手段）と写真撮影につきご協力いただきました。



林氏が筆ペンで子どもたちの名前を漢字で書いてくれました。子たちは大興奮でした！





林氏と千葉支部の方々からの  
日本のお菓子を子たちは喜んで  
いました





モルドバジャパン千葉支部の方々から贈られたシャボン玉も楽しみました  
(写真提供：菊池直紀様)



←子どもたちと、  
笑顔でパシャリ！



←村の家で、くるみの殻を素手でバリバリ割るたくましい女性たちに大興奮の林氏

【10月15日キシノウ(首都)への日帰り遠足】



貸切バスで出発！



動物園に着くなり、おもちゃに夢中な子どもたち（笑）



今度は遊具に夢中な子どもたち（笑）



動物も楽しみました（笑）  
先生たちとパシャリ！



博物館で考古学などを学びました。ガイドさんの話を興味深く聞いていました。





Valea Morilor 公園にも行きました



きれいな景色に撮影大会が始まりました（笑）

【3月31日（川村理事訪問）】



←いつものようにセンター入口でお迎えして  
くれました



←学習発表会（詩の朗読）

今回はビデオメッセージを撮り  
ました→





いつものようにセンターのおいしい給食をいただきました



握り寿司の仕込み、俳句（2句）について映像を交えながら教えました



俳句をみんなで繰り返しました



←子どもデイケアセンターの担任の先生と



最後にみんなでピース！

(以上)